



PRESS RELEASE

2014年9月9日
フィアット クライスラー ジャパン

フィアット クライスラー ジャパン 「アバルト」ブランドの国内累計販売台数が 5,000 台を達成



フィアット クライスラー ジャパン（本社：東京都港区、社長：ポンタス ヘグストロム）は、同社が 2009 年 4 月より国内販売を開始した「ABARTH（アバルト）」の累計販売台数が 5,000 台を達成したことを発表します。

アバルトはフィアット社の車両をベースとしたスポーティなモデルを生産するメーカーとして、世界中でドライビングパフォーマンスを志向するお客様からの支持を受けているイタリアンブランドです。その歴史は、1949 年カルロ アバルトによって設立されたチューニングメーカー「Abarth & C.」に始まります。庶民でも所有できるフィアットなどをベース車両に「マジックハンド」とよばれるチューニングを施し、1950 年代後半から 60 年代にかけて数々のレースでの栄光に輝く「サソリ」の伝説を築きました。その後フィアット傘下に入り、2007 年に完全に独立したメーカーとして復活したアバルトは、「500」や「プント」をベースとした刺激的なモデルを発表してきています。

国内では、2009 年の「アバルト グランデ プント」の発売を皮切りに、シンボリック存在の「アバルト 500」や、コラボレーションモデルの「アバルト 695 トリブート フェラーリ」や「アバルト 695 エディツィオーネ マセラティ」など、存在感のあるプレミアムスポーツコンパクトモデルを次々に導入し、商品ラインアップを拡充するとともにブランド認知度を高めてきました。昨年導入した「アバルト 595 シリーズ」は、セミオートマチック仕様の「アバルト 595 コンペティツィオーネ」や限定車「アバルト 595 50th Anniversary」など、アバルトならではの世界観を多くの日本のお客様に支持されています。

この結果、国内におけるアバルトの販売は、2014 年 1 月～6 月に 951 台と上半期として過去最高を達成、さらに 1 月～8 月としても 1,147 台と前年同期比で過去最高を記録しました（2013 年 1 月～8 月は 872 台）。なお、6 月単月の販売台数については、過去最高のみならず世界 1 位の 211 台を記録しました。

また、こうした成長を背景に、ディーラー・ネットワークの拡充を成長戦略の中心と位置付け、国内累計販売台数 3,000 台を達成した 2013 年 5 月以降、計 9 店舗を新規に開設し



(2013年5月時点では7店舗)、2014年内さらに3店舗を増加することで、全国20店舗まで拡充させる予定です。

以 上

